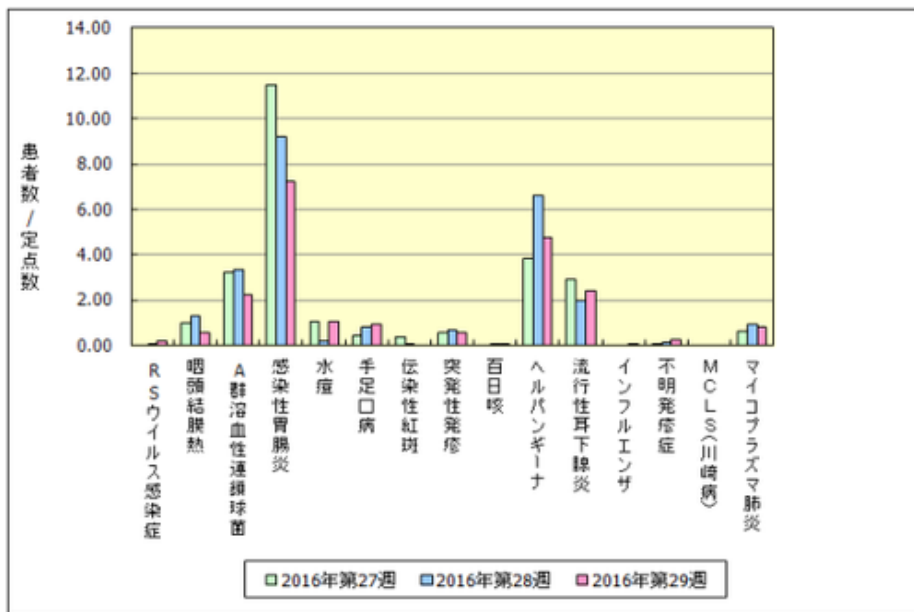


第29週(7月18日～7月24日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

- 感染性胃腸炎は、定点あたり7.2人で、先週(定点あたり9.2人)より減少しました。
- ヘルパンギーナが流行しています。定点あたり4.8人と、先週(定点あたり6.6人)と比べ減少しましたが、夏に流行する疾患のため、引き続き、感染予防に留意してください。1～3歳が半数を占めています。
- 流行性耳下腺炎は、定点あたり2.4人で、先週(定点あたり2.0人)と比べ増加しました。今年は、昨年より報告数が高い傾向がみられます。
- 感染の予防、まん延の防止のために、咳エチケット及び手洗い、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒)等を引き続き確認しましょう。



第29週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第24週	2016年 第25週	2016年 第26週	2016年 第27週	2016年 第28週	2016年 第29週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	0 →	0 →	0 →	0 →	1 ↑	3 ↑	75
咽頭結膜熱	28 ↑	23 ↓	14 ↓	14 →	18 ↑	8 ↓	289
A群溶血性連鎖球菌	68 ↑	41 ↓	54 ↑	45 ↓	47 ↑	31 ↓	1186
感染性胃腸炎	165 ↑	117 ↓	133 ↑	161 ↑	129 ↓	101 ↓	4048
水痘	5 →	5 →	7 ↑	15 ↑	3 ↓	15 ↑	179
手足口病	3 ↑	4 ↑	8 ↑	6 ↓	11 ↑	13 ↑	63
伝染性紅斑	2 ↓	2 →	3 ↑	5 ↑	1 ↓	0 ↓	124
突発性発疹	8 ↓	13 ↑	9 ↓	8 ↓	10 ↑	8 ↓	217
百日咳	0 →	1 ↑	0 ↓	0 →	1 ↑	1 →	25
ヘルパンギーナ	4 ↑	6 ↑	18 ↑	54 ↑	93 ↑	67 ↓	248
流行性耳下腺炎	22 ↑	18 ↓	27 ↑	41 ↑	28 ↓	34 ↑	540
インフルエンザ	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	1 ↑	6930
不明発疹症	4 ↑	2 ↓	2 →	1 ↓	2 ↑	4 ↑	58
MCLS(川崎病)	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	4
マイコプラズマ肺炎	12 →	11 ↓	9 ↓	9 →	13 ↑	11 ↓	316

第29週疾患毎発生状況表

第29週	R S ウィルス	咽 頭 結 核 熱	A 群 溶 血 性 連 鎖 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 疹	百 日 咳	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エ ン ザ	不 明 発 疹 症	(川 崎 病) M C L S	マイ コ プラ ズ マ 肺 炎
～5ヶ月	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	0	2	0	12	0	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0
1歳	0	0	1	18	1	5	0	5	0	21	0	0	1	0	0
2歳	0	1	1	7	2	4	0	1	0	7	1	0	1	0	0
3歳	1	1	3	10	1	2	0	0	0	12	3	0	1	0	0
4歳	1	1	3	7	2	1	0	0	0	9	1	0	0	0	1
5歳	0	2	4	15	3	0	0	0	0	4	4	0	0	0	1
6歳	0	0	3	4	1	0	0	0	0	5	6	0	0	0	2
7歳	0	0	3	4	0	0	0	0	0	3	5	0	0	0	1
8歳	0	1	4	2	1	0	0	0	0	1	7	0	0	0	1
9歳	0	0	2	7	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1
10～14歳	0	0	6	6	2	0	0	0	0	0	4	0	1	0	4
10～12歳												0			
13～14歳												0			
15～19歳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	5	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
合計	3	8	31	101	15	13	0	8	1	67	34	1	4	0	11

第29週年齢別発生状況表